注意事項

一.問題は 🗀 ~ 🤟 まで、六ページあります。

二、解答はすべて解答用紙に書きなさい。

- 解答するときは、なるべく漢字を使用しなさい。

解答用紙は一枚あります。

受験番号

氏名

語

玉

験

問

題

リエで、鴛介が二回目の練習をする場面である。鴛介は湖山の指示で、水墨画で使う墨をす代表する水墨画家、篠田湖山に見出され、湖山の内弟子として水墨画の勉強をするようにな大学の法学部に通う青山鴛介は、ある展示会の会場づくりのアルバイトをしたときに、ひ、大学の法学部に通う青山鴛介は、ある展示会の会場づくりのアルバイトをしたときに、ひ っている。っている。本文は、湖山のアトよんなきっかけから日本を

でもなく不愉快でもなさそうな顔で、 僕はとにかく墨をすり、 有り体に言えば適当に墨をすって湖山先生を呼んだ。すると湖山先生は最初のときとまったく同じく、 そんなことを何度か繰り返した。もういいかげん疲れてきたので、 湖山先生を呼んだ。 筆をとると、 湖山先生は居眠りから目覚めて、 いろいろ考えるの 描いて、僕はまた同じ言葉をもらい、 をやめて、 ただなんとなく手 特に不きげん また墨を

「筆洗の水を換えてきて」

新しい水を置いて席に着くと、 口を開いた。 と、言った。僕は言われたとおり廊下に出てすぐの場所にある流し場で、 湖山先生は待ち構えていたように筆を取って、 筆洗の水を新しいもの 墨を付けて筆洗に浸した。 に換えた。 その瞬間、 湖山先生の前に真 湖山先生は

これでいい。 描き始めよう」

僕はなんとも腑に落ちないという表情をしていたのだろう。 僕は湖山先生が何を言っているのか、 分からなかった。どうしてまじめにすった墨が悪くて、 湖山先生はにこやかに笑って答えた 適当にすっ た墨が W

「粒子だよ。墨の粒子が違うんだ。君の心や気分が墨に反映しているんだ。見ていなさい」

さらにその背後に山が広がっているという絵で、レイアウトはまったく同じだ。 筆をもう一度取り上げて、 いちばん最初に描いた風景とまったく同じものを描い 木立が前面にあ 背後に

だが湖山先生が筆を置いた瞬間の墨の広がりや、きらめきが何もかも違った。

に僕は恥ずかしくなった。 じ人物が同じ道具で、同じように絵を描いても、墨のすり方一つでこれほどまでに違うものなのかと、 合いまでも思わせ、 が、二枚目になると懐かしさや静けさやその場所の温度や季節までも感じさせるような気がした。 なきらめきや広がりが積み重なり、 った湖面の反射は、 画素数の低い絵と高い絵の違いと言ったらいいのだろうか。実際に粒子が違うというのなら、そういうことなのだろう。 波打つ様子は静けさまでも感じさせた。その決定的な一線は、 夏の光を思わせた。薄墨で描かれた線のかすれが、ごくせんさいな場所まで見て取れるので、 一枚の風景が出来上がったとき、最初に見たときは漠然と美しいとしか感じられなかった絵 たった一筆によって引かれたものだった。同 細かい粒子によって出来上が 僕は愕然とした。 眩しさや、 とたん

僕はとんでもない失敗をさっきまで繰り返していたのだ。 湖山先生は相変わらず にこやかに笑って 44 る

私が何も言わなかったのが悪いが、 と前置きした後に湖山先生は言っ

まじめだということだ。本当は力を抜くことこそ技術なんだ」 「力を入れるのは誰にだってできる、 それこそ初めて筆を持った初心者にだってで きる。 それはどういうことかというと、

力を抜くことが技術? そんな言葉は聞いたことがなかった。 僕は分からなくなって、

「まじめというのは、よくないことですか?」

と訊ねた。湖山先生はおもしろい冗談を聞いたときのように笑った。

「いや、まじめというのはね、 悪くないけれど、 少なくとも自然じゃない」

「自然じゃない」

て、森羅万象を描き出そうとする試みのことだ。 「そう。自然じゃない。我々はいやしくも水墨をこれから描こうとするものだ。水墨は、 心はまず指先に表れるんだより その我々が自然というものを理解しようとしなく 墨の濃淡、潤 渇、肥痩、||※シャネタ ※シャゥ ζ どうやって絵を描けるだ 階調でも

僕は自分の指先を見た。 たしかにその心の変化を墨のすり方だけで見せつけられた身としては、うなずくしかない。 心が指先に表れるなんて考えたこともなかった。それが墨に伝わって粒子が変化したというのだろう

とてもまじめな青年なのだろう。 君は気づいていないかもしれないが、 真っすぐな人間でもある。 困難なことに立ち向か

- 2 -

い、青山君。水墨画は孤独な絵画ではない。うなるとその真っすぐさは、君らしくなくな ょ Ŋ そしていつの間にか、自分独りで何かを行おうとして心を深く閉ざしている。その強張りや硬さが、 それを解決しようと努力を重ねる人間だろう。その分、 君らしくなくなる。 水墨画は自然に心を重ねていく絵画だ」 真っすぐさや強さが、 自分自身の過ちにもたくさん傷つくのだろう。私はそんな気がする それ以外を受け付けなくなってしまう。 所作に現れている。そd でもね、 M ٧V か

僕は視線を上げた。

な顔で、 言葉の意味を理解するには、 僕は湖山先生を見ていたのだろう。 湖山先生の声があまりにも優しすぎて、 湖山先生は言葉を繰り返した。 何を言っ たのか、 うまく聞き取れ な か 5 た。 不思議そう

とは、 「いいかい。水墨を描くということは、 自然との繋がりを見つめ、 学 び、 独りであるということとはむえんの場所にいるということなんだ。 その中に分かちがたく結びついている自分を感じていくことだ。 その繋がりが与えてく 水墨を描くというこ

れるものを感じることだ。その繋がりといっしょになって絵を描くことだ」

「繋がりといっしょに描く」

めようとしていた。 僕は言葉を繰り返した。 僕にはその繋がりを隔てているガラスの部屋の壁が見えてい た その壁の向こう側 0 景色を、 僕は 眺

その向こう側にいま、 湖山先生が立っていた

「そのためには、まず、 心を自然にしないと」

った。 そう言って、 また湖山先生は微笑んだ。 湖山 先生が優しく筆を置く音が、 耳に残った。 その日の講義は、 ただそれだけで終わ

感じて 何 か とても重要なことを惜しみなく与えられているようで、 そのすぐ前を簡単に通り過ぎてしまいそうになっている自分を

小さな部屋に満たされた墨の香り ዺ 湖山先生の穏やかな印象が、 A に固まっ ていた水墨画の 1 × ジ を В

と打ち壊していくのが分かった。

(砥上裕將『線は、 僕を描く』講談社)

筆洗

※ ※ 潤 海 渡 渇 洗 筆の太さやほそさのこと。 筆の穂を水で洗うための器。

間 二重傍線 a { е の語につい て ひらが なは漢字に、 漢字はひらがなに改めなさ

問二 波線ア、 イの言葉の意味としてふさわしいものを次から選び、 それぞれ番号で答えなさ

1

「いやしくも」

ア 「腑に落ちない」

2

4 3 落ち着かない 独得できない

4 3 2 かりそめにも 不似合いにも

問三

傍線①

Ξ

れでい

ΓŅ

と言っているが、

どういうことが

V3

W

ь.

というのか、

答えなさい

問四 傍線② 「とんでも ない失敗」 とは具体的にはどのようなことか、 三十字以内で答えなさい

問五 傍線③ 「とてもまじめな」について、 ここでいう 「まじめさ」にあてはまらないものを次から選び、 番号で答えなさい

- 5 4 3 2 5 決めたことは変えられない硬さがあること。4 一人で何かをしようとして心を閉ざすこと。3 自分への意識が高いので閉鎖的になること。2 自分の過ちにたくさん傷ついてしまうこと。1 困難に立ち向かって解決しようとすること。
- 問六 傍線④ 「水墨画は孤独な絵画では ない」 とはどういうことか、 < わし く説明しなさ

	七
び、番号	<b>傍線</b> ⑤
番号で答えなさい。	「その繋がりを隔てて
	いるガラスの部屋の壁」
	傍線⑤「その繋がりを隔てているガラスの部屋の壁」はどういうことのたとえであるか、人
	次から最もふさわしいものを選

- より大 に分かしていない らず、純粋に物事を見ることができない自分にいらだつ状いても、それになかなか近づくことのできないもどかしいの水墨画を描きたい気持ちばかりが先走り、焦っている状に到達するために、今自分が克服しなければならない状況
- 何もの 答え高 つべも てルの
- 4 3 2 1 況状況 況
- 染まらず

# 問八 ボロボ $\dot{\Box}$ キンキン B ]に入る語としてふさわし 3 カチコチ ₹. ものを次から選び、 4 トロトロ それぞれ番号 5 フワフワ で答えなさ

# 問九 本文の表現上の 特徴について述べたもの のうち、 正しい ものはA、 間違って いるものはBと答えなさ

- Ų1
- と 難解な 先生の ド感ある展開となり、 主人公
- 日常会話を中心に話が展開され、 のちょっとしたヒント それを主導するのは湖山先生
- が大切なことに気づいていく様子が大変丁寧に描かれている。主人公の目線で物語が進んでおり、話の内容はダイナミックではないが、簡潔に表現されていて全体的に落ち着いた文体となっている。終始穏やかに描かれている湖山先生の言動からその人柄が良くにじみ出て苦悩が、情景描写と一致してドラマティックに描かれている。喜怒哀楽の激しい湖山先生の難解な教えを、喩えを多用しながら、何とか喜怒哀楽の激しい湖山先生の難解な教えを、喩えを多用しながら、何とか喜怒哀楽の激しい湖山先生の難解な教えを、喩えを多用しながら、何とか 自分なりにか み砕いて理解してい く主人公
- おり、 主人公の 心の動きも短文を重ね なが
- 主人公と湖山先生との会話を通し て、 主人公

# 次の 文章を読み、 後の問いに答えなさ ()

うか。その営みについて、 ほかに 社会学で世の中を調べようとするとき、研究者は調べたい現実に「はいりこむ」。 「聞き取る」という営みをよくする。 ここでは考えてみたい。 聞き取るとは、 いったい何をどのように また、 間き 調べたい現実で「あるものになる」 どのように 「取る」 のだろ

したかたちで知りたく思うのである。 どのように暮らしてきたのか、 ただ社会学者が気になるのは、 ある町や村、地域の歴史を調べようとするとき、 文字の形で残されたものだけではない。というより、 人々が当時を生きていた具体的な「生きざま」 0 まず考えられるのが文書の形をした資料を調べるということだ。 思い  $\overline{\phantom{a}}$ 「情緒」 などを、 人々がある時代、 できるだけ生き生きと ある場所で

いる人々がいる。 また、人々に苦しみを与える社会問題や、 生活で起きてい る不条理なできごとをなんとか解決し たい Ł さまざまに運動し

運動を展開しつつあるのか。その運動がもつ効果は何か。運動が孕んでいる具体的 立ち向か 社会問題から受ける彼らの苦しみとは、 い、乗り越えていくために、どのような生活の論理や情緒をソウソウしているのか。 社会問題、 社会運動をめぐり、 具体的にどのようなものなのか。 さまざまな問いをたてるだろう。 同じような経験をしている人々と苦しみを共有し、 4 な問題やむじゅ 問題の解決をめざし、 んはどのようなも どのような の な 0) か

多くの当事者と出会い そうした問いの中核にあるのが、問題や運動を生きている人々のさま、なのであ 彼らの語る内容、 語りくちに耳を傾けようとする。 る 1 社会学者は、 できるだ

また、世の中には、 さまざまな少数派 (マイノリティ)が暮らしている。

って生きているのか。 括りにして呼ぶ言葉がある。その言葉には、 はたしてマイノリティとされる人々は、 **同性愛者、在日朝鮮人、**  $\overline{\phantom{a}}$ 被差別部落の人、 ) これをどのようにすり抜け、 こうした言葉や言葉がつくる決めつけにたいして、どの 外国人労働者、 î ひきこもりの人など、 揶揄しつつ生きてい 世の中には、マ るのだろうか ようにたいこうし、 イノリティとされ る人 せめぎあ 々を

らしている現実と出会おうとする 世の中がもつ【ii】的なものを考えたいと思う社会学者は、 このような問いをたて、 マ イノリテ とされる人々と、 彼らが暮

٢ź このように、 世の中の歴史、 き取ろう」 とする。 造 問題、 差別などを調べようとするとき、 社会学者は、 当該の現実を生きてい る人 Þ と出会

「聞き取る」 という営みがもつ、 iii 的に重要な 点がある。 そ **∤**1-は、 話を聞き取ろうとする

他者と正面から出会うということである。 人は、 あうことである。普段あたりまえのように生きてしまっている自分の日常とは、 自分がソウソウしきれないような、あるいはソウソウを超えてしまっているような経験を持つ他者と「w」的に面と向き。 まったく異なる文化や社会、生活を生きている

えばい いのだろうか。 「聞き取る」 という営みのなかで、 自分は他者とどのように出会っているのだろうか。 あるいは他者とどのように出会

き取れるはずだ。 のようにふるまうことができれば、 すぐに思いつくのは、 自 分 が 「透明人間」になるということだろう。 相手は自分を気にすることなく、 好きにしゃべることができる。 相手の話を聞いているのにもかかわらず、 自分も相手の経験をよく聞 あたかも空気

とがないようにかぎりなく「透明人間」に近づく努力をすればいいのだろうか。 何かイリュージョンでも使わないかぎり、 そんなことは実現不可能だ。 とすれば、 相手の語りをさまたげるこ

なるほど、 そうすべきだと思うかもしれない。 でもこうした発想、 努力は「聞き取る」という営みを考えるうえで やはり奇

交渉したりするのでもない 自然のなりゆきで異なる経験を生きてきた他者とすれちがうのではない。 商売上の目的など何か別の目的で相手と相談したり、

「聞き取る」という営みは、 他でもない目の前にいる自分に語ってほしいと相手に要請することなのである 目の前にいる相手の「生きてきた歴史」「いま生きている固有の経験」 を知りたく思い、

吸い取ろうとするマシーン そのような要請がある場で、自分が「透明人間」 - になろうとすれば、 相手はどう思うだろうか。 姿かたちはまったく相手に見えないけれど、 相手からの情報はくまなく

ちょっとは自分のことも話したらどうか」 「あんたは、私の話ばっかり聞きだそうとして、 いったい何者なんだ、あんたは私の話をどのように思い、 どう聞いているの

私だったら、こう思い、 「透明人間」になろうとする相手にいらだつだろう。

「聞き取る」という営み、 それは、相手と語り合い、その語りを手がかりとして、相手の「生きてきた歴史」をできるだけ深くソウソウし、口 それは、 単に相手の話をどのように聞き取るのかということだけが重要なのではない 相手の現実

たろうとする営みである。

だと考えるより深い~ 同時に相手にとっては、 わけ 何のために自分がい *を*、 聞き手がその目的を重要

ことなのである。 「聞き取る」という営みの核心は、 か という

(好井裕明『「あたりまえ」を疑う社会学 質的調査のセンス』光文社)

問一 二重傍線a~ eの語について、 ひらがなは漢字に、漢字はひらがなに改めなさい。

問 空欄( 1 そして ァ 2 つまり エ に入る語としてふさわしいものを次から選び、それぞれ番号で答えなさ 3 しかし 4 あるい むしろ

5

問三 波線部分A~E の 「ソウゾウ」 の中で、 一つだけ 「創造」と表記すべきものがある。 それはどれか、 記号で答えよ。

問四 空欄 \_\_ix | に入る語としてふさわしいものを次から選び、 それぞれ番号で答えなさい

2

決定

4 支配

問五 傍線① 「当事者」を言い換えた表現をここより後の部分から十字以上十五字以内で探し、 そのまま抜き出して答えなさい

問六 本文中、 次の文章 (段落) が抜けているが、 どこに入れればよいか。 0 ~❺から選び、 番号で答えなさい

会学者は、実際に彼らと出会い、語られる中身、語りくちを丁寧に聞そこで暮らしてきた人々の日常生活や文字に残らない伝承、事件、 き取っていきたいできごとの記憶、 と考えるのである。生活の知恵などをめぐ ŋ 社

問八 ントのうち、正しいことを述べているのはどれか、番号で答えなさい。た発想、努力」が「やはり奇妙なものだ」と言える理由を考え、次のように答えを記述して傍線③「でもこうした発想、努力は『聞き取る』という営みを考えるうえで、やはり奇妙な ものだ」について、「こうし

て 1/3 から。 いる相手の歴史を、 「き取る」 とは、 相手 同じく生きている自分が捉えようとする試みと言えるため、 の 〉経験 を<sub>X</sub> 「透明人間」 の 自分に語っ てほし い と願うことであり、 透明 相手と語り合うことで生き 人間」を目指すのはおかし

**傍線X~Yまで修正すべきところはないので、この答えで十分である。**この答えの後に「そのことだけで社会問題を解決できるというのはおかしいことだから傍線2のところを「相手と異なる環境に生きるために、共感する姿勢を持てない自分が傍線Yのところを「相手が自分と同じように生きてきた悲しく苦しいともいえる歴史を傍線Xのところを「『透明人間』の自分ではなく、実在する自分に確かに語ってほしい を入れた方が、とした方が、とした方が、 がよよよ よりいい

W

問九 いう部分の内容にも触れながら、くわしく客傍線④「お互いをまなざす」とはこの場合、 わしく答えなさ どうすることか。 本文中の点線部分 「姿かたち はまっ たく :マシーン」と

Ξ. 先生と生徒 (大和さん) と の 次の会話を読み、 後 の 問 い に答えなさ い

先生 先生 先生 大和さん 大和さん はい、 わ そうだね。 その時間なら先生も大丈夫だよ。 大和さん、 かりました。 母は金曜日の十五時三十分なら都合が付くとおっしゃ その方が一度に話せるから助かるよ 進路相談 私も同席した方がよいですよね の日程の件、 今週の金曜日の十五時三十分に待っているとお伝えくださ 昨日電話でお母さんの都合を聞い ありがとう。 っていました。 たのだけれど、 何 か関 W て いる?

問一 傍線① 聞 W た 2 「おっ しゃ っ ζ をそれぞれ正 い敬語に言い換えて答えなさい

問二 傍線③ 「私も同席した方がよいですよね」の中から、 二つの用言をそのまま抜き出し、 それぞれの品詞を答えなさい

問三 さ 傍 。 ④ 「その方が一度に話せるから助かるよ、 ありがとう」について、 A文節の数、 B単語の数をそれぞれ数字で答えな

四 次の古文を読み、 後の問いに答えなさ い な お 本文には一部、 漢字をひらがなで表記したところがあり ます。

人はおのれをつづまや 、かにし、 おごりを退けて、 たからを持たず、 世をむさぼらざらんぞいみじかるべき。 昔より、 賢き人の

窓めるはまれなり

また手にむすびてぞ水も飲みける。いかる。といふものを人の得させたりければ、 ゆふべにはこれに臥し、 もろこしに許由とい※ ひつる人は、 水をも手してささげて飲みけるを見て、 かしかましとて捨てつ。 わら一束ありけるを なり ひさ

もろこしの人は、 i あり i あり いかじとおもへ いり いいのじとおもへ へばこそ、 記しとどめて世にもつたへ け ø これらの人は、 語 'n ŧ うたふ ベ からず。

『日本古典文学全集』 神田秀夫・永積安明・安良岡康作 小学館)

大変人格が優れた人

:

寝るときに使うふとんのこと中国三国時代の武将中国三国時代の武将中国三国時代の武将中国三国時代の武将

問 \_\_\_ 二重傍線部ア「たくは <u>^</u> • 1 ゆふ  $\simeq$ ウ 「つた  $\hat{a}$ を現代仮名遣 W で答えなさい

問二 波線部i 「これ」 • ii 「これらの 人 の指す 内容としてふさわし いも の を 次から選び、 それぞれ番号で答えなさい

これ

ii 「これらの

4 3 2 \* わらをとられてしまったことの 許由や孫震の行動やふるまいの 孫震が極度に貧しかったことの おかかなわらで寝られたこと

4 3 2 さの国の人 許由や孫震 賢き人 人

問三

傍線①

「さらに」

**傍線**⑤

「いみじ」

の意味として正しい

ものを次から選び、

それぞれ番号で答えなさ

1 まったく 2 ほとんど 3 すこしは 4 < わえて

1 「おらに」

(5)

いみじ」

あわれ

なことだ

2 みじめなことだ 3 b ó ぱなことだ 4 りこうなことだ

問四 えなさ 傍線②「木の枝に W か けたりけるが」 ĮΖ うい て、 ●だれが、 0 何を 「木の枝」 に かけたのかそれぞれ本文から抜き出して答

問五 傍線③ 「手にむすびて」 とほぼ同じ意味の表現を、 ここより前のところから五字以上、 十字以内で抜き出して答えなさい

問六 傍線④ ۲. درا かばかり心のうち涼しかりけん」につい ζ 次の (1) (2)の問題に答えなさい

(<u>1</u>) の文の口語訳としてふさわしいものを次から選び、 番号で答えなさい

- 2
- 4 3
- 何としても心の中で味わうべきであろうかなんで心が寂しくなってしまうのだろうかどんなにすがすがしかったことであろうかどのようにして心を落ち着かせればよいか

なぜこのように思っ たのか、 その理由を答えなさい。

問七 本文は鎌倉時代の兼好 (吉田兼好、 兼好法師) に よる随筆か らの出典であ る。 その作品名を漢字で正しく答えなさい。

答

```
匹
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              ⑤③④④④⑤
問問問問問問
六五四三二一
                                                                                                                                       ②④④
問問問
三二一
                                                                                                                                                                                                                                                                                ⑤③③④②④⑤
問問問問問問
七六五四三二一
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              ⑤②③
問問問
九八七
                      ④②④②④③
問問問問問問
六五四三二一
                                                                                                                                                                                                                                            ⑥③
問問
                                                                                                                                                                                         0
                                                                                                              \stackrel{\bigcirc}{=}
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     (三五点)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        (三五点)
蕳
七
                                                                                                                                                                                           点
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            点
                                                                                                                                                                                                                                                          1 2 ※ 3 3 4 3 1 2 ※ 3 3 1 2 ※ 3 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 1 3 1 3 1 1 3 1 3 1 3 1 3 1 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 
                                                                                                                                                                                                                   ること。
                                                                                                                                        A (同席)
徒(2)(1) 手 ① ① i ア
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       iAアa
然草
      もともと簡素を好む許由がまた水を手ですく2 (二点) (本字) (各二点)
                                                                          3 た
く
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  5 V
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           とな(み)
                                                       か
⑤ ii え
                                                                                                                                                               が
                                                                                                                                         В
                                                                                                                                                                    つ
                                                               3 4
                                                                                                                                                                                                                               て相手に報を正
                                                                                                                                         10動
詞
                                イ ゆうべ
なりひさこ
なりひさこ
イ ゆうべ
                                                                                                                                       (各一点)申して
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            ゥ<sup>b</sup>
                                                                                                                                                                                                                               の生きてい確に吸い
                                                                                                                                                                                                                                                                    (五十字)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            矛盾
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  4
                                                                                                                                                                                                                              )きた歴
                                                                                                                                                    形容詞 (各二点)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            r c
                                                                                                                                                                                                                                                                                                         (十 iv
三 5
字)
                                                                                       ゥ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  3
対
抗
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        め墨
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               Α
                                                                                      つ
                                                                                                                                                                                                                               史を思
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        にが墨す
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                学び
                                                                                    たえ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               d
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                谷
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      (各一点)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        をれ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                5
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              二
点
妨
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 その
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        すた
                                                                                                                                                                                                                               いの
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 ょ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              Α
                                                                                                                                                                                                                              、相手のように
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          うと
                                                                                       各
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               5
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 繋
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         てい
             つ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              各
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                が
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        いう
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             (げる)
           て飲め
                                                                                      点
                                                                                                                                                                                                                                                                                が
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       たこ
                                                                                                                                                                                                                               の _
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 り
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               е
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             一点
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        とといっ
                                                                                                                                                                                                                              現聞
                                                                                                                                                                                                                                                                                  問
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 Ó
                                                                                                                                                                                                                              実を共感し
                                                                                                                                                                                                                                                                                  題と
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 中
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               縁
          たため。
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           う
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 に
                                                                                                                                                                                                                                                                                  思
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          ۲
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              いる自分を感じながら描くもの
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             е
                                                                                                                                                                                                                                                                                   っ
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               (各二点)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             か
                                                                                                                                                                                                                               前の
                                                                                                                                                                                                                                                                                  て
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             U
                                                                                                                                                                                                                                                                                   (-)
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        (三十字)
                                                                                                                                                                                                                               とは
          (二点)
                                                                                                                                                                                                                                                                                  る
                                                                                                                                                                                                                               Lらえら、
になく、
に
                                                                                                                                                                                                                                                                                  ことを、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             (各一点)
                                                                                                                                                                                                                              れるようにす相手と語り合
                                                                                                                                                                                                                                                                                 気兼
                                                                                                                                                                                                                                                                               ね
                                                                                                                                                                                                                                                                               な
                                                                                                                                                                                                                                                                                   <
```

# 2022年度 聖セシリア女子高等学校 入 学 試 験 問 題

英 語

#### 注意事項

- 1. 問題は [Ⅰ] ~ [Ⅶ] まで、7ページあります。
- 2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

受験番号	氏	名		
			1	

[I]日本文を参考にして、( ① )~( ⑭ )に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。 (1)野球は日本で最も人気のあるスポーツの一つです。
Baseball is ( ① ) of the ( ② ) popular sports in Japan.
(2) 私は明日の朝は早く起きるつもりです。 I'm ( ③ )( ④ ) get up early tomorrow morning.
(3) これはジェーンによって書かれた本です。 This is the book ( ⑤ ) ( ⑥ ) written by Jane.
(4) 私たちはその結果に驚きませんでした。
We were not ( ⑦ ) ( ⑧ ) the results.
(5) なぜオーストラリアを訪れたのですか? 英語を勉強するためです。 Why did you visit Australia? ( ⑨ )( ⑩ )English.
(6) 私は宿題を自分自身で終わらせました。
I did my homework ( ① ) ( ② ).
(7) 私は一度も沖縄を訪れたことがありません。 I ( ⑬ )( ⑭ )visited Okinawa.
[Ⅱ]次の各組の文がほぼ同じ意味になるように、(①)~(⑩)に入る最も適切な1語をそれぞれ答えなさい。
(1) The boy playing soccer over there is my cousin.
The boy ( ① ) ( ② ) playing soccer over there is my cousin.
(2) She must go home right away. She (③)(④) go home right away.
(3) My friend went to Paris, and he isn't here now.
My friend ( ⑤ ) ( ⑥ ) to Paris.
(4) Ryo can run the fastest in his class.
Ryo can run ( ⑦ ) than any ( ⑧ ) student in his class.
(5) Mika has to do a lot of homework today.
Mika has a lot of homework ( 9 ) ( 0 ) today.
(6) I don't know how I use this computer, so please tell me.
Will you tell me ( ① ) ( ② ) use this computer?

(7) My grandfather gave me this book.

This book was (  $\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ )$  me by my grandfather.

	次の $(1)$ ~ $(6)$ の英文の $($ )に入る最も適切な $1$ 語を答 内に指示された文字で書き始めなさい。 $($ )内の_は $(A_{})$ is a person who writes books or the person	そのあとの文字数を示しています。
(2)	(T) is a collection of valuable things such as	s gold, silver or jewelry.
(3)	(A) is a person who competes in sports.	
(4)	(S) is the shape having four straight equal side	es and four angles of $90^\circ$ .
(5)	(C) is a young person who is not yet an adult.	
(6)	(L) is a building or room that has a collection	of books for people to borrow.
	以下の対話文を読んで、それぞれの問いに答えなさい。 対話文の後の質問に対する最も適切な答えを選び、記号	
1	<ul> <li>A: Hello?</li> <li>B: Hi, Tom. It's Jerry. I'm going to go shopping afternoon. Do you want to come?</li> <li>A: I'd like to, but I was asked to stay at home while</li> <li>B: I see. Let's go there next weekend.</li> </ul>	
	Question: What will Jerry do this afternoon?	
	ア She will ask her parents something. ウ She will stay at home.	イ She will go shopping with her family. エ She will study at school.
2	A: Ms. Austin, here's something for your headache. after meals, OK?	Take this medicine three times a day
	B: All right. Will this medicine make me sleepy?	
	A: Yes, so you shouldn't drive after you take it.	
	B: I understand. Thank you very much.	
	Question: Why did Ms. Austin go to see the doctor	?
	7 She took medicine three times.	✓ She had a headache.
	ウ She got hurt in an accident.	I She always felt cleeny

(2) 次の対話文中の(①)~(②)に入る最も適切なものを、下のア~キの中から1つずつ選び記号で答えなさい。

Clerk: Thank you for visiting Movielux Theaters. ( ① )

Katy : Here they are. These are for the two of us – me and my daughter.

Clerk : Thank you. (②)

Katy : All right. Where is that?

Clerk : It's down the hallway, on the right side.

Katy : Good. Also, could you tell me where the restrooms are? Clerk : The women's restroom is upstairs on the left. ( ③ )

Katy : Thank you. We'll just have time to go before the movie starts.

7 Your movie will be in Theater Nine.

イ I will pay \$10 each.

ウ Could I have your name?

The gift shop is on downstairs.

オ It's too far from here.

Rina:

カ May I see your tickets?

+ The men's is on the right.

[V] 以下の英文は、ある中学校でおこなわれた討論会の様子です。参加者である Taro、Rina、Jack の 3 人のやり取りを読んで、それぞれの設問に答えなさい。

Teacher: Hello, everyone. How's doing? OK, let's start today's discussion. Today's theme is "All students must have their own smartphones." I think you have prepared your opinion for today. So, who is the first speaker?

I am. I am against this idea. I think that the students don't have to have their own smartphones. This is because smartphones take too much of our time. I have my own smartphone, and I know it is very fun to watch YouTube videos or use social media like Twitter, Facebook, and Instagram. Last year, I was using my smartphone too much, and my mother got angry at this. I myself thought it was so bad to use the smartphone every day, all the time. After that, I set a rule for using my smartphone. That is "Don't use your smartphone over 1 hour per day."

By following this rule, I have the time I need for studying every day. I was lucky to notice this problem. So, using a smartphone is not good for every student. If

you use one, you must set strict rules for yourself.

Teacher: Thank you, Rina. Your opinion is very clear. So, do you want to say something about this, Jack?

Yes, I do. I am against Rina's opinion. Because it is very useful for students to get information with their own smartphones. There is a lot of information around us, so we need a way to access it easily. Through a smartphone, we can do many things more effectively, such as checking the time of trains, buying things on the Internet, and googling a question that we can't answer. Of course, sometimes, these activities can be dangerous for users. For example, I know some people who don't know how to use a smartphone well and they have accessed illegal websites, and got a computer virus on their smartphone. But, that was an accident. We don't have to worry about this problem when we access websites carefully.

Anyway, we should use anything that is useful for our lives.

Teacher: Thank you, Jack. I know you are using your smartphone a lot, but be careful when you use it. How about you, Taro? You are the last speaker, today.

Taro: Um... It is so difficult to make my own opinion because I have never thought about this. I am against Rina's opinion, but also, I am against Jack's opinion. I know there are many things we can enjoy with a smartphone. I have my own smartphone but I don't like spending too much time on it. I like to spend time for studying, my hobbies, and being with my family. However, I think children need their own smartphones for safety. All students who have their smartphones with them when they go out can call for help anytime they need it. That is the only way for them to protect themselves outside. But the balance of using a smartphone is not simple. If parents let their children have a smartphone for safety, they will also use them for fun. So, I think students must have other things to do for fun than using smartphones. I'm sorry I don't have a clear opinion.

Teacher: No problem. It's important to have your own opinion. Your opinion was clear enough for us to understand. Thank you, everyone! With the discussion today, I want you to write a paper about using smartphones. You must finish them by next Monday. This is your homework. Do you understand? That's all for today! See you everyone!

- (1) What topic was mainly talked about in this discussion?
  - T How to use the Internet safely.
  - ✓ The importance of making rules for using smartphones.
  - ウ How to use your smartphones to call for help.
  - T Whether having smartphones is good or bad for students.
- (2) What did Rina think about using smartphones?
  - 7 She didn't agree with the opinion because people couldn't have the time for studying.
  - ✓ She didn't agree with the opinion because making rules for using smartphones was
    difficult.
  - ウ She agreed with the opinion because watching YouTube videos was so interesting.
  - I She agreed with the opinion because students could follow rules easily.
- (3) What did Jack think about using smartphones?
  - The didn't agree with the opinion because some people accessed illegal websites several times.
  - ✓ He didn't agree with the opinion because getting information via the Internet was
    difficult.
  - ウ He agreed with the opinion because he thought he could easily get information with a smartphone.
  - He agreed with the opinion because a friend of his didn't worry about using a smartphone.

- (4) What did Taro think about using smartphones?
  - 7 He didn't have a clear opinion about this because he didn't have his own smartphone.
  - ✓ He didn't have a clear opinion about this because it was the first time for him to think
    about this topic.
  - ウ He didn't have a clear opinion about this because every student was in a dangerous situation.
  - . If He didn't have a clear opinion about this because his parents were so strict that they didn't want him to have his own smartphone.
- (5) What was the homework the teacher told them to do by next Monday?
  - 7 To talk about this topic with their parents.
  - イ To write down their opinions into a paper.
  - ウ To discuss this topic with other students.
  - I To check how to use smartphones again by themselves.
- [VI] 以下の英文を読んで、文中の ( ) に入れるのに最も適切な語(句)を選択肢の中からそれ ぞれ 1 つずつ選び、解答欄に書きなさい。

Last week, on the train home from school, Timothy saw an old lady get on his train with many bags. The train was very ( ① ), so the woman wasn't able to get a seat. He wanted to offer her his seat because she looked tired. Many passengers did not see her problem because they were using their smartphones, reading books and newspapers, or other things while riding the train. Then at the next stop some people got off the train and the woman was about to get a seat, but one middle aged man pushed into the train quickly and sat down before she could. Other people were also pushed by the man while they were trying to get off the train. Timothy thought the man was very ( ② ).

At the next stop, almost the same thing happened, but now the woman was close enough for Timothy to help. After the doors closed and the passengers got their seats, Timothy-reached out and touched the old lady's \*sleeve. She looked at him, so he said in a clear voice, "You look tired, please have my seat." The woman said to him, "(③)" Timothy helped to put some of her bags on the shelf above the seats. He told her he was riding the train to the \*terminal, so he would help her get the bags down when she left the train. Some passengers who were looking at this smiled and looked happy. Timothy was glad she was sitting down.

At the stop after that, the old lady rose out of her seat and thanked Timothy for giving his seat to her. He took her bags down from above the seat and told her she was welcome. Timothy felt (④) because he could help the old woman, and he thought the woman felt happy too. At the next stop an office lady got up and told him he was a (⑤) and that she hoped more people would be like him. It was a very good day for Timothy.

\*sleeve 「そで」 \*terminal 「終点」

(①)) ア hot イ crowded ウ interesting エ wide
(②)) ア kind イ rude ウ unhappy エ proud
(③)) ア You are welcome! イ Are you alright?
ウ Thank you very much! エ You don't like trains.

(④) ア tired イ sad ウ angry エ happy
(⑤) ア chairman イ gentleman ウ policeman エ salesman

[WI] 以下の英文を読んで、それぞれの設問に答えなさい。

Some cities have set special lanes for bicycles. These lanes make the road \*narrow for cars, so car drivers are unhappy about them. However, it makes the roads safer ( ① ) cyclists and walkers. Bicycles can't be used to ride on the sidewalks (areas usually raised above the road by about 15cm), so it is safer for people walking. The new bicycle lanes are made on routes through the city to make it easier and safer for people to ride bicycles instead ( ② ) taking cars everywhere. Some cities hope to get more people cycling ( ③ ) two reasons; first it helps reduce the number of cars on the road, by using the roads much more smoothly, and also, we can cut the \*pollution caused ( ④ ) cars. And second it keeps people healthy. People who exercise have less health problems. So, by using bicycles in their daily lives, cyclists can be healthier.

In Japan recently, cities have painted bicycle lanes on many roads. The Japanese government has done this to try to increase \*compliance with laws and manners. The lanes show where to ride bicycles to travel safely, and it is the same as the cars and trucks on the road. It is safer to follow these rules for many reasons. Japan has a lot more people using bicycles than in the USA, but only few people wear a helmet when riding bicycles. That is one thing that the Japanese government would like to change.

Wearing a helmet on a bicycle reduces the percentage of accidents that cause serious injury. In Japan, many older people ride a bicycle on city streets, and helmets would save their lives. Some older cyclists are not good at following the new rules, so they ride their bicycles in much the same way as when they walk along city streets. This can cause unsafe situations at busy roads or streets, (⑤) example, a road crossing the train tracks. Using a bicycle in a safe manner can help cities become easier to live (⑥).

\*narrow「狭い」 \*pollution 「汚染」 \*government 「政府」
\*compliance 「法律・ルールを守ること」

(1) 本文中の( ① )~( ⑥ )に入れるのに、最も適切な前置詞を以下の語群から選んで書きなさい。同じ前置詞を何度使っても構いません。

[語群]
on / without / in / for / into / about / toward / to / of / by/ above / from

- (2) 本文の内容についての、以下の英語の質問に対して答えるとき、( ) 内に入れるのに最も適切な英単語を1語ずつ本文中から抜き出し、解答欄に書きなさい。
  - Why is it safer for walkers when cyclists ride on the bicycle lanes? Because  $( \bigcirc )$  can't be used to ride on the  $( \bigcirc )$ .

- What is the problem of cyclists in Japan?
  Only ( ③ ) people wear a ( ④ ) when they ride bicycles.
- ウ Why the Japanese government want cyclists to use a helmet when riding bicycles? Because it reduces the ( ⑤ ) of ( ⑥ ) while using bicycles.
- (3) 本文によると、自転車をもっと使用していくべきだと主張する理由は、何だと述べられているか。その理由として、<u>本文中に述べられていないもの</u>を、以下の選択肢から1つ選びなさい。ア 自転車に日常的に乗る人は、健康上の問題が生じにくいから。
  - イ 車の量が減れば、道路の通行がよりスムーズになるから。
  - ウ 自家用車に乗るよりも安価で、コストパフォーマンスが良いから。
  - エ 車によって生じる環境問題を改善できるから。
- (4) 本文によると、自転車利用に関する新しいルールを設ける時、問題点とされていることは何だと述べられているか。以下の選択肢から適切なものを1つ選びなさい。
  - ア 自転車用道路を建設する場所が限られていること。
  - イ 混雑する道路での事故は依然として減っていないこと。
  - ウ ヘルメットの使用に抵抗のある人が増えていること。
  - エ 新しいルールにうまく適応することのできないお年寄りが多いこと。
- (5) この文章にタイトルをつけるとしたら、どれが最もふさわしいか。選択肢の中から1つ選びなさい。
  - 7 How to solve environmental problems
  - ✓ Good points for using bicycles every day
  - ウ The new rules for older people to follow
  - I Good points for both car drivers and cyclists to ride bicycles

## 2022年度 聖セシリア女子高等学校 入学試験 英語 模範解答

	(1)	① 01	ne			(	2 m	ost					(2)	3 8	going				4 to	0		
f r l	(3)	⑤ w	hich (th	at)		(	6 w	as					(4)	① surprised					® a	<pre></pre>		
[1]	(5)	9 T	0			C	® study					(6)	① by (for)						② myself			
	(7)	13 h	ave			(	(1) never							各2点×7問=14点								
	(1)	① who (that) ② is										(2)	③ has									
(π)	(3)	⑤ h:	as			C	6 go	ne					(4)	⑦ :	faste	r			8 0	other		
Luj	(5)	(9) to	)	·		O	10 do	)					(6)	11)	how				12 t	ю		
	(7)	(13) gi	iven			(	14 to							各2点×7問=14点								
	(1)	Author												Treasure								
(m)	(3)	Athl	ete										(4)	Square								
. :	(5)	Chil	d										(6)	Library 各2点×6問=12.						点		
[IV]	(1)	①	イ			Į(	2 1	<u> </u>					(2)	<ol> <li>カ ② ア</li> </ol>					③ キ <del>8</del> 2点×5間=	10		
[v]	(1)		н	(2)		ア		(3)		ウ		(4)	イ (5) イ				各2点×5問=10点					
[VI]	Θ		<b>1</b>	2		イ		3		ウ		4		エ		(5)		1		各2/	点×5問=10点	
	(1)	(I)	for		2		of ③ for						4		by		6	for	•	6	in	
		ア	Bec	aus	se I	( <b>①</b> b	bicycles) can't be used to ride on the (②sidewalks).								alks) .							
[VII]	(2)	イ	Onl	y (	(3)f	ew)	w) people wear a (4)helmet) when they ride bicycles							icycles.								
		ウ	Beca	use	it r	educ	es t	the	(⑤	)perc	er	tag	e)	of	(⑥a	ccic	lent	s) wh	ile u	ısin	g bicycles	
	(3)		ウ	(4)		æ		(5)		æ				(5) エ 各2点×15問=30点								

### 2022年度 聖セシリア女子高等学校 入学試験問題

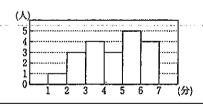
数学

#### 注意事項

- 1. 問題は 1 ~ 4 まで、2ページあります。
- 2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 3. 解答は簡単な形に直して書きなさい。
- 4. 定規・コンパス・分度器は使用できません。
- 5. 問題用紙の余白は計算に使って構いません。

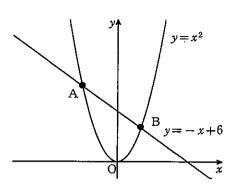
受験番号	氏	名	

- 1 次の各問いに答えよ。
- (1)  $(-3)^2 (-2)^3 + 4^2$  を計算せよ。
- (2)  $\frac{2x-3}{4} \frac{3x-1}{8}$  を計算せよ。
- (3) 方程式 10x-4(2x-5)=30-3xを解け。
- (4) 傾きが4で、点(2,1)を通る直線の式を求めよ。
- (5) 連立方程式  $\begin{cases} x+y=1 \\ 4x+5y=7 \end{cases}$  を解け。
- (6)  $2(x-2)^2-(x+2)(x-2)$  を展開せよ。
- (7)  $4\sqrt{3} \sqrt{75} + 2\sqrt{27}$  を計算せよ。
- (8)  $x = \frac{3}{2}$ ,  $y = \frac{2}{3}$  のとき、 $(8x^2y 12xy^2) \div 4xy$  の値を求めよ。
- $(9)(x+2)^2-4(x+2)$  を因数分解せよ。
- (10) 2次方程式  $x^2 8x + 1 = 0$  を解け。
- 2 次の各問いに答えよ。
- (1) 2つのさいころA、Bを同時に投げるとき、目の和が5以上となる確率を求めよ。
- (2) 右の図は、20人の生徒にあるテストを行ったときの 解答時間を調べたものである。
  - ① 解答時間が4分以上かかった生徒は何人いるかを求めよ。
  - ② 解答時間の平均を求めよ。

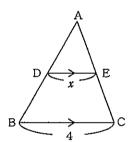


- (3) 友人と駅で待ち合わせをしている。毎分70mの速さで歩くと5分遅れてしまうため、毎分100mの速さで歩くと待ち合わせより7分早く到着した。家から駅までの距離をxmとして1次方程式を作り、xの値を求めよ。
- (4) 2 けたの自然数がある。この自然数は十の位の数と一の位の数の和の 4 倍に等しい。十の位の数と一の位の数を入れかえてできた 2 けたの自然数は、もとの自然数より 3 6 大きい。十の位の数をx、一の位の数をyとして連立方程式を作り、もとの自然数を求めよ。
- (5) ある自然数の 2 乗から 4 0 をひくと、ある自然数の 3 倍になった。ある自然数を x として 2 次方程式を作り、 x の値を求めよ。

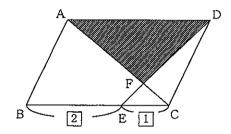
- 数物線  $y=x^2$  と直線 y=-x+6 の交点 2 点A、 Bがある。 原点をOとするとき以下の問いに答えよ。
- (1) 点A、点Bの座標をそれぞれ求めよ。
- (2) △○ABの面積を求めよ。
- (3) 放物線  $y=x^2$  のグラフ上に点Oと異なる点Pをとる。 このとき、 $\triangle$ OABの面積と三角形PABの面積が等しくなるような点Pは3点存在する。それぞれの座標を求めよ。



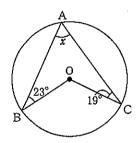
- 4 次の問いに答えよ。
- (1) 次の図で、それぞれの値を求めよ。
  - ① DE // BC、AD=DB、AE=EC のとき、xの値を求めよ。



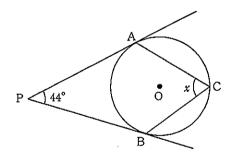
② 平行四辺形ABCDの面積は120、 BE: EC=2:1のとき、 △AFDの面積を求めよ。



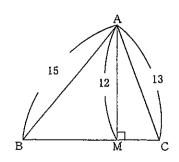
③  $\triangle O$ は円の中心である。  $\angle x$ の大きさを求めよ。



④ AP、BPが円Oの接線のとき ∠xの大きさを求めよ。



- (2)右の図のように、AB=15、AC=13、AM=12、∠AMC=90°であるとき
  - ① △ABCの面積を求めよ。
  - ② △ABCの内接円の半径を求めよ。



(以上)

### 2022年度 聖セシリア女子高等学校 入学試験 数学 模範解答

4点×10=40点 1  $\frac{x-5}{8}$ 3 3 (2) (3) x = 2(4)  $y=4\ x-7$ (5)  $x = -2 \quad y = 3$ (6)  $x^2 - 8x + 12$ (7)  $5\sqrt{3}$ (8) (9) (x+2)(x-2)1 (10) x = $4\pm\sqrt{15}$ 

40点

2

1	<u> 4 교소</u>	6 = 2 4 点					
	(1)	<u>5</u> 6	(2) ①	1 2人	2	4.5	(分)
	(3)	$\frac{x}{70} - 5 = \frac{x}{100} + 7$		(2点)	(答)	x = 2800	2点
	(4)	(式) $\begin{cases} 10x + y = 4(x + y) \\ 10y + x = 10x + y + 3 \end{cases}$	x=4, y=8	2点	(答)	4 8	2点
	(5)	(式) $x^2 - 40 = 3x$		2点	(答)	<i>x</i> = 8	2点

24点

4点×3=12点 3

(		Α	(					)				4	)		(2)				1	5	A
	(3)	(	_	- 4	,	1	. 6	)	(	ζ.	- 1	,	1	)	 (	3	,	,	9	)	

12点

4点×6=24点

(1)	1	<i>x</i> =	2	2	4 5
(1)	3	<i>x</i> =	4 2°	4	x = 68°
(2)	Ф		8 4	2	4